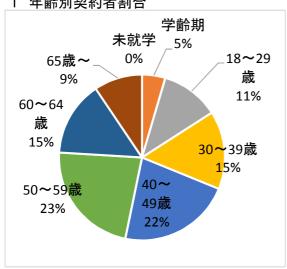
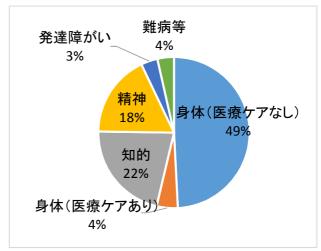
居宅介護事業者調査結果

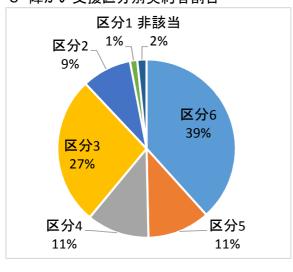
1 年齡別契約者割合



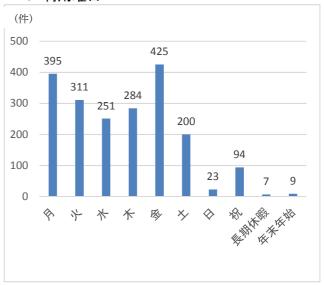
2 障がい別契約者割合



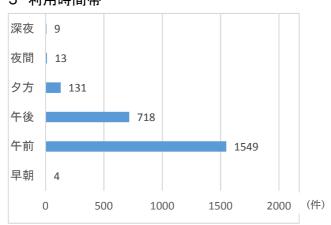
3 障がい支援区分別契約者割合



4 利用曜日

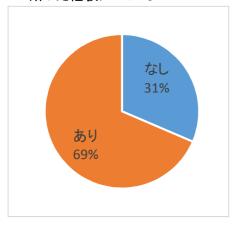


5 利用時間帯

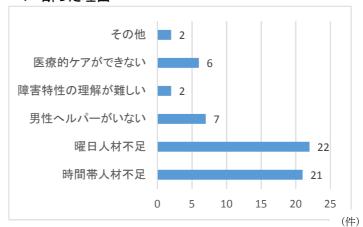


居宅介護事業者調査結果

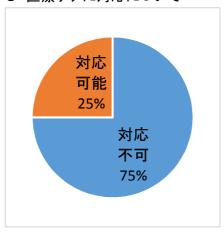
6 断った経験について



7 断った理由



8 医療ケアに対応について

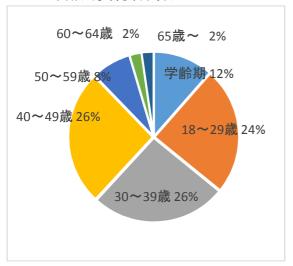


<自由意見>

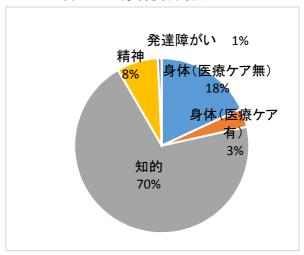
- ヘルパーが不足している。
- ・とにかくヘルパー不足。夜間帯に働くヘルパーはいない。
- ・ヘルパーが少ないため利用者の希望通りにならず断る事がある。
- ・精神障がいの方への支援は関わり方が非常に難しい。
- ・時間帯や曜日などニーズが重なっているためヘルパーが不足している。
- ・デイサービスから帰宅後の援助依頼が多く、夕刻の支援に集中する。
- ・複数社でサービスに入る場合に、、ケアマネージャーのような利用調整をする人がおらず、各事業所の見解で利用者の言われるまま支援に入ると、事業所によってサービスに違いあり難しいことがある。

移動支援事業所調査結果

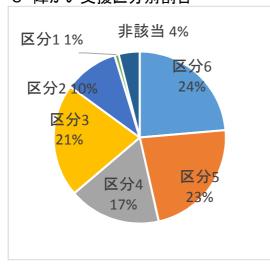
1 年齡別契約者割合



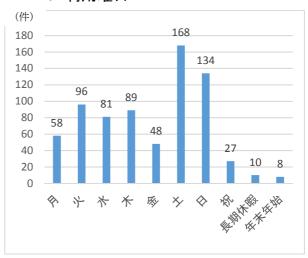
2 障がい別契約者割合



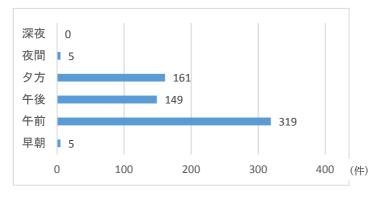
3 障がい支援区分別割合



4 利用曜日



5 利用時間帯

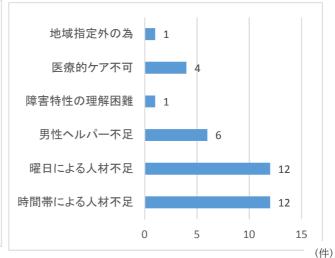


移動支援事業所調査結果

6 断った経験

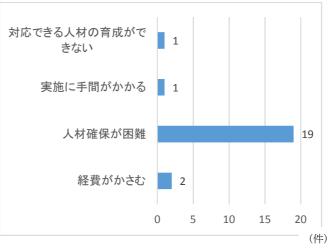
なし 40% あり 60%

7 断った理由

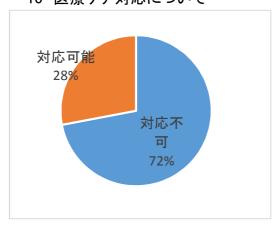


8 行動援護事業の指定について 9 対応しない理由





10 医療ケア対応について



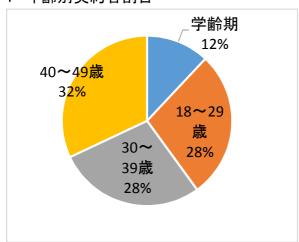
移動支援事業所調査結果

<自由意見>

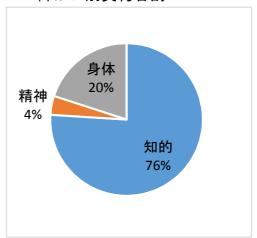
- ・とにかくヘルパーが不足している(男性ヘルパーも不足)。
- ・人材不足もあり、長時間の支援の依頼にこたえられないこともある。介護保険を主にやっている事業所では時間の対応に苦慮する。
- ・日曜日の依頼が多く、休業日である上、対応できるヘルパーが不足している。
- ・レク活動の送迎を依頼される時があるが、1日に2回の利用制限があるためどちらかしかできない。
- ・花火大会や映画など夜間の余暇支援をお願いされるが、加算がないためにヘルパーが敬遠する。
- ・身体なしの移動支援をへ実以外に長時間行うと赤字になってしまうので運営的に難しい。
- ・通所、通学などの利用はニーズがある。
- ・契約者の意識に問題がある。

行動援護事業者調査結果

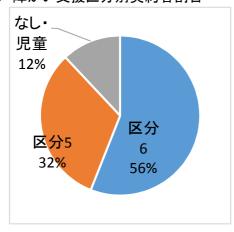
1 年齡別契約者割合



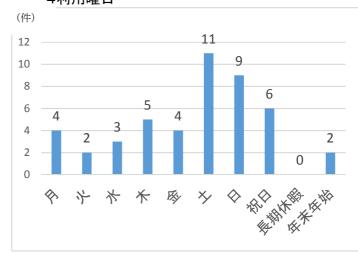
2 障がい別契約者割



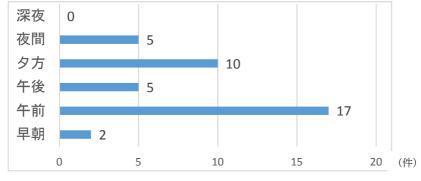
3 障がい支援区分別契約者割合



4利用曜日



5 利用時間帯



6 断った経験

断り経験あり・・・3 理由・・・時間帯、曜日の人材不足

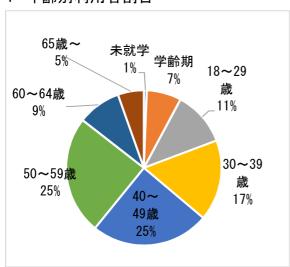
7 医療的ケアについて 医療的ケア非対応・・・3 理由・・・有資格者確保が困難

〈自由意見〉

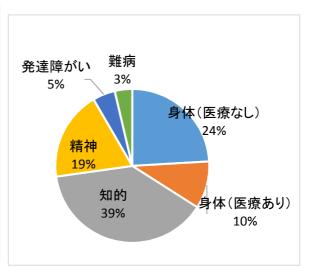
時間帯や曜日などニーズが重なっているためヘルパーが不足している。
行動援護事業所が周りに少ないため、行動援護支給を受けている利用者が少ない。

居宅介護利用者アンケート結果

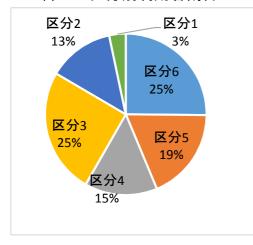
1 年齡別利用者割合



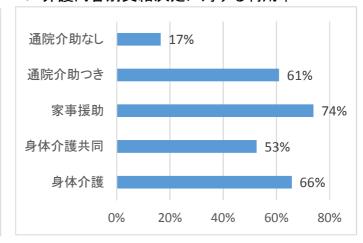
2 障がい別利用者割合



3 障がい区分別利用者割合



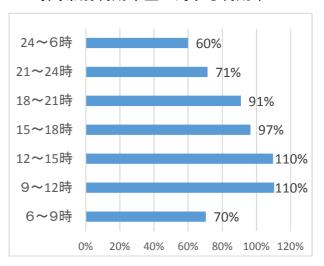
4 介護内容別支給決定に対する利用率



5 曜日別利用希望に対する利用3

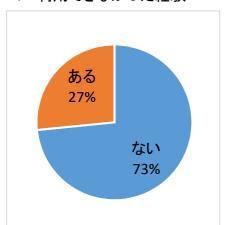


6 時間帯別利用希望に対する利用率

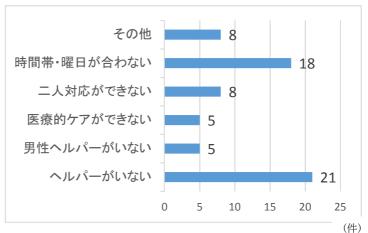


居宅介護利用者アンケート結果

7 利用できなかった経験



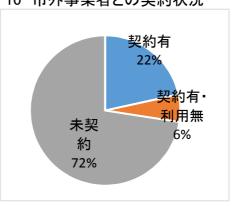
8 利用できなかった理由



9 医療的ケアが必要な場合の利用できなかった経験



10 市外事業者との契約状況



〈自由意見〉

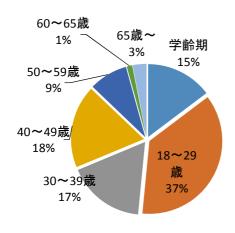
- ・2か所の事業所と契約しているが、1か所は吸引してもらえるがもう1か所は出来ない。医療的ケアに対応できるヘルパーさんが増えると安心
- ・現在、利用はしていないが、必要なときに利用できるのか不安がある。
- ・緊急時など学校送迎での利用ができると嬉しい。
- ・突然困った時になかなか利用できない。もう少し融通の利くような体制を作ってほしい。
- ・利用時間を増やしてもっと利用したい。
- ・居宅介護に限らず医療ケアに対応できるところが殆どない。
- ・医療的ケア、子供やてんかん発作にもなれるように勉強してほしい。
- ・事業所さんによって医療的ケアができたり、できなかったりと差が激しすぎるの を何とか解決してほしい。すべての事業所さんで医療的ケアができるようになって ほしい。
- ・呼吸器(酸素)を24時間使用している。夏場だけでも生活支援(月5回入浴)の様に入浴もしてほしい。
- ・保護者が急病の時ショートステイ用の着替えの用意・薬の分類等大変な時に手 伝ってもらえると助かる。今の制度ではできないと言われたが、困ったときに助け てほしい。特別な制度をお願いしたい。
- ・夜間、早朝のヘルパーはいない。急に退院等で介助を頼んでも無理な事がある。

居宅介護利用者アンケート結果

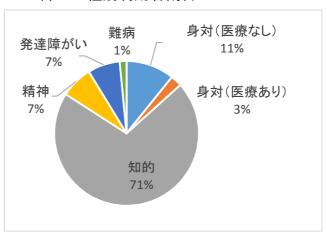
- ・家事援助サービス(掃除・調理等)がリビングが自分の居室となっているが、家族の共有スペースであるため、対象にならない。制度上規制が厳しく利用ができない。
- ・1か所の事業所に関わらず、複数の事業所を利用できたらいいと思う。(希望の日、利用したい日時にヘルパーさんに入ってもらえないため)。連携もとっていけたらいいと思う。
- ・身体障がい者の苦労や気持ちをヘルパーに理解してほしい。
- ・共同実践をしてほしい。自立にむけて日常生活が円滑にできるうように。
- ・色んなサービスを受けれる所が市の東部にははあまりないため不便
- ・家事援助を受けていて、食事の内容を変えてほしい時、中々言い出せないので言いやすい配慮がほしい。
- ・現在2つの事業所と契約しており、現状が維持できるなら特に困ったことはない。

移動支援利用者アンケート結果

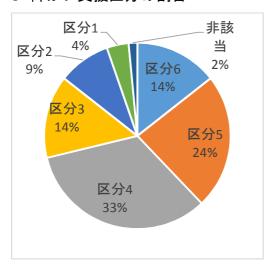
1 年齡別利用者割合



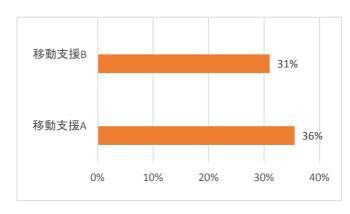
2 障がい種別利用者割合



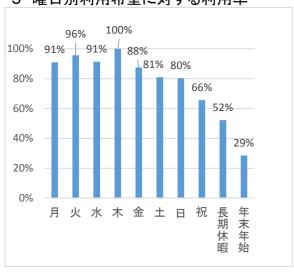
3 障がい支援区分の割合



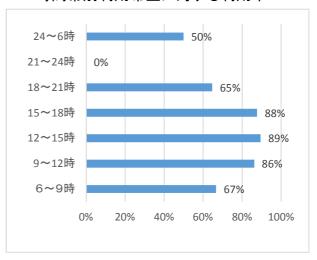
4 支給決定に対する利用率



5 曜日別利用希望に対する利用率



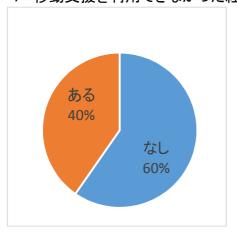
6 時間帯別利用希望に対する利用率

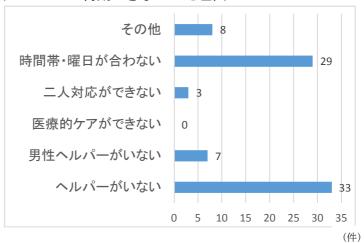


移動支援利用者アンケート結果

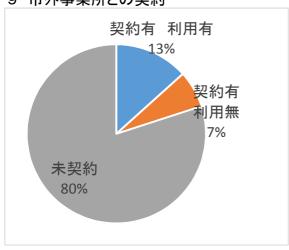
7 移動支援を利用できなかった経験

8 利用できなかった理由





9 市外事業所との契約



<自由意見>

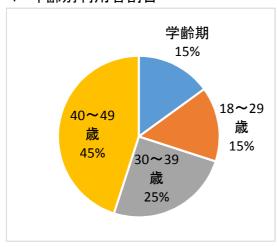
- ・男の子で身体も大きく力も強いので何かあった時に対応出来る様男性のヘルパーさん がいてほしい。
- ・男性ヘルパーを増員して欲しい。
- ・男性ヘルパーが不足している。希望しても無理だと言われる。
- 女性ヘルパーがいないのでお願いしたい。
- ・男女共に人数の確保してほしい。
- ・希望日に移動支援ができると良い。
- ・事業所が増えればいい。実際には入れない所が多い。
- ・公共交通機関のみ利用で移動となると本人の行きたい所が限られる。タクシー等利用できる便を増やすなど臨機応変な対応も必要。
- ・自家用車での移動を認めてほしい 福祉タクシーは料金がかかる。
- ・移動支援サービスのある事業所が少ない。
- ・利用できない実態を把握して欲しい。
- ・急な利用にも対応できるようにしてほしい。

移動支援利用者アンケート結果

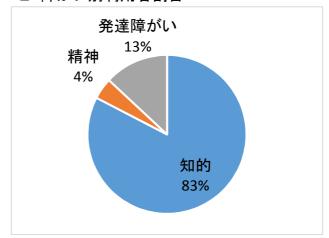
- ・自宅以外からでの利用が出来ると良い。
- ・通所での利用が出来る様にしてほしい。
- ・必要な時に使いたい。
- ・交通機関、行先、本人の行動と、時間等現実的でなく続かなかった。
- ・車を利用する際の料金が高い。
- ・車での移動支援もありにしてほしい。
- ・長時間利用したい。
- ・支給時間(25時間)を増やしてほしい。

行動援護利用者アンケート結果

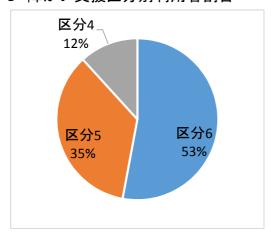
1 年齡別利用者割合



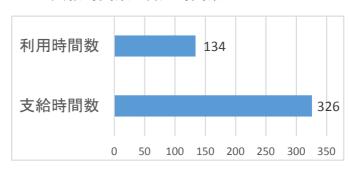
2 障がい別利用者割合



3 障がい支援区分別利用者割合

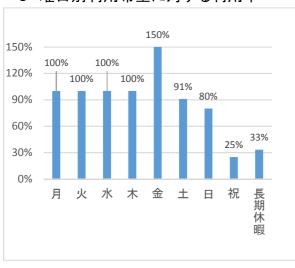


4 支給時間数と利用時間数

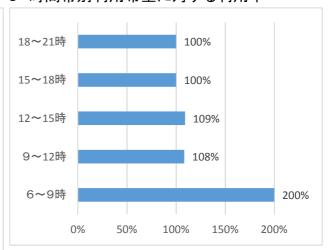


利用率…41.1%

5 曜日別利用希望に対する利用率



6 時間帯別利用希望に対する利用率

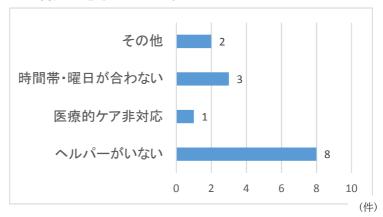


行動援護利用者アンケート結果

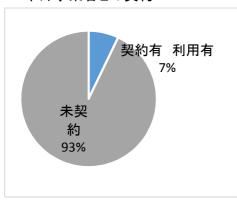
7 利用できなかった経験



8 利用できなかった理由



9 市外事業者との契約



〈自由意見〉

- ・とにかくスタッフ不足を感じる。
- ・事業所のヘルパー不足の事も考えて手のかかる子どもなので遠慮してしまう。
- ・子どもが何をしたいか要求がないのでヘルパーに気遣ってしまう。
- ・天気の悪い日などの散歩は申し訳なく思う。
- ・しっかりとした支援費を支給し職員の安定した給与を保障するべき。
- 事業所間の連携と質の向上の為の研修を積極的に春日井市内で共有していくべき。
- ・地域で生活していく為には外出支援はとても大切な支援。
- ・一人一人のニーズを豊かに支援していける仕組みを春日井市独自でやるべき。
- ・サービス以前に支援できる人材がいない。
- ・予定の変更や急な対応が必要な時に融通がきくことが望まれる。
- ・有難いサービスなので今後もっと充実したものになってほしい。
- ・運動不足解消のためにいいと思う時もあるので、体力のある男性ヘルパーさんの利用を期待したい。